



同窓会だより

江戸川総合人生大学同窓会
平成24年9月18日発行
第12号

会長挨拶

平成23年10月にスタートした第5期は、同窓会の目指すべき方向性を模索しながら活動を進め、その結果同窓会の存在感のアップに貢献できたと認識をしております。

イベント開催の狙いを対象別に見てみると、クラス幹事（区内バスツアー・PC教室）卒業生ボランティアグループ（ボランティア連絡会、ワークショップ）卒業生・区民の皆さん（美術講演会、あったか地域の大家族）同窓会正会員（大人の社会見学バスツアー）、人生大学（オープンキャンパス、大学祭）等多岐にわたっております。

今期のクラス幹事がイベントを企画する際、イベントの参加者が参加して楽しかった、又参加してみたいと感じて頂けるよう知恵を絞り行動していただきました。この成果を是非来期につなげていき、同窓会活動を魅力あるものにしていきたいと思います。

今後も同窓会会員の皆様のご支援ご協力をよろしくお願い申し上げます。

江戸川総合人生大学 同窓会会長 川瀬隆弘（国4）

ひろげようつながろう地域活動の「わ！」 6月30日（土） 篠崎文化プラザ

江戸川総合人生大学同窓生のボランティアグループは現在40以上あります。

その活動を 報告し相互理解と情報の共有を図ろうとワークショップを開催。

告知から開催日まで短期間でしたが、8団体の参加がありました。

審査委員に各学科の先生をお招きしました。

活動報告の第1部に続いては、各テーブルごとにお題がある「ワールド・カフェ」

参加者の話しを盛り上げるカフェマスターには現役生も務めてくれました。

懇親会をはさみ第1部の結果発表と審査委員の先生方からの講評を頂きました。

* 佐谷先生（江戸川まちづくり学科長） 「みんなでランチに行きま賞」…みんなの楽校ボランの広場。「つながりプログラムが素晴らしいで賞」…葛西の集まり所社の家。

* 三輪先生（子ども子育て応援学科長） 「掛け合いとダジャレが面白かったで賞」…パソコンサポートの会。「とっても多様な活動をしているで賞」…国際交流江戸川。

* 霧島先生（国際コミュニティ学科講師） 「優しい心に感謝状」…江戸川みまもり隊。「地域の宝物に感謝状」…あいうえおの会。

* 矢郷先生（介護福祉学科講師） 「言葉の手配士グッドで賞」…日本語教え隊。「子どもの声響く町大事で賞」…巡の家かいたりつくったりの会。

* 同窓会会長賞「一番応援が多かったで賞」…江戸川みまもり隊。

審査という順位をつけると思いがちですが、先生方が素敵な賞を考えて下さいました。



江戸川みまもり隊と矢郷先生

オープンキャンパス 7月4日(水) 篠崎文化プラザ

江戸川総合人生大学を体験できる1日。現役学生だけでなく、同窓会もボランティア団体の活動紹介パネルを展示。来場者の質問に答えようと同窓生も多く参加。久しぶりの顔とのおしゃべり、情報交換など有意義な1日でした。当日は北野学長の特別授業もありました。



夏のイベント特集

第7回 江戸川総合人生大学祭 7月29日(日) タワーホール船堀

同窓会の中にも大学祭実行委員会ができ、6月から6回の打ち合わせを重ね、当日を迎えました。今年は3階の産業振興センターを「お休み処よってこ」とし、お休み処&体験を提供しました。2階会場では同窓生のボランティア団体の展示、体験コーナー、ステージでのパフォーマンス。



二階会場
ステージと体験

6月30日(木)「ひろげよう つながろう 地域活動のわ」にあいうえおの会として参加。地域活動に関わっている同窓生それぞれの活動がわかったが、このような場所に積極的に参加しなくても熱心に活動しているグループがたくさんあると思った。

7月8日(日)「ボランティア フェスティバル」にインドダンサーズとして参加。5階 おまつり広場にてダンスを披露、ボランティアフェスティバルは、毎年来場者が多く盛り上がっている。

7月29日(日) 大学祭にインドダンサーズとして参加。「お休み処 よってこ」喫茶コーナーの手伝い。同窓会以外の参加者も含めて、想像していたより多くの人々が集まり賑やかだった。パネル展示だけより同窓会をアピールできたと思う。「デシガール」を披露。サビ部分(くり返し)の振り付けを体験してもらう。皆楽しそうに踊ってくれた。2階ステージでは「デシガール」「デスランギラ」を披露。
(参加者の声)

ボランティア・フェスティバル 7月8日(日) タワーホール船堀

同窓生のボランティア団体も多く参加する江戸川区のイベント。パネル展示だけでなく「学びと体験コーナー」「おまつり広場」での体験・パフォーマンス披露に参加し、盛り上げています。江戸川総合人生大学もブース参加し来場者へアピール。ワークショップを「どんぐり」「社の家」、会場案内などを同窓会活動部会が中心となり手伝えました。

子ども2期生を中心とした「どんぐり」が「八枚羽根のかざぐるま作り」を担当。手作りの楽しさを味わってもらい初心者向けの製作です。はさみを上手く使えない幼児もどんぐりメンバーや保護者の手をかりて楽しそうに挑戦していました。35組ほどの親子やお年寄りが参加。作品を仕上げたうれしそうな顔をたくさん見ることができ良かったと思います。(参加者の声)



お客様を待つ「よってこ」



介1の日舞と盆踊り体験

大学祭初お目見え

お休み処よってこ

「お休み処よってこ」

来場者 同窓生 130名

現役生 50名

一般 210名

なんと420名近い方がご来店。冷たい飲み物だけでなく、コーヒーやウーロン茶も人気でした。また、デジカメで写した写真をすぐプリントしプレゼントするサービスも大好評でした。



インドを体感

お休み処よってこ



さても南京玉すだれ

アンケート：「みんなの樹」から付せんに感想を書いて、貼ってもらいました。

- ・楽しい企画が盛りだくさんで面白かった。
- ・仲間とゆっくり出来る場所があって良かった。
- ・家族的な雰囲気がいいね。
- ・活気のある箱はとても大切ですね。
- ・卒業後の参考になりました。
- ・写真を頂けてうれしかった！

< 総務部会 >

クラス幹事のためのパソコン講座7月12日(木)
8月29日(水)開催。10月25日(木)の同窓会定期総会にむけての準備をしています。

< 活動部会 >

「大人の社会見学」9月11日(火)開催。
ご参加ありがとうございました。

< ホームページプロジェクト >

情報をタイムリーにお届け出来るよう、今春から準備を進めてきました。まもなく同窓会のホームページがスタートします。

江戸川総合人生大学事務局より

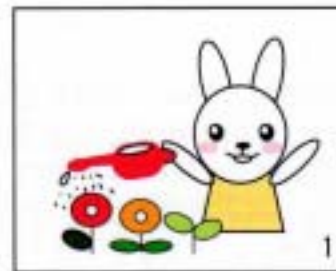
9月に入り、7期生72名が卒業を迎えました。これで、人生大学の卒業生は534名となり、いままで以上に地域での活動が活発に行われることが期待されます。さて、その地域での活動の際に目印となり、また、いつまでも人生大学への愛校心を忘れないための卒業生の証であるバッジが出来あがりました。バッジのデザインは、在校生・卒業生から応募のあった22点の中から選ばれたものです。

このバッジを目印に、これまで以上に人生大学卒業生の輪が広がり、地域での活動にさらなる膨らみが出ることを願っています。



江戸川区のシンボルマークにデザインされています。国5・高橋勝巳さんのデザイン。購入などの問い合わせは江戸川総合人生大学事務局まで。

事務局 03-3676-9075 (月~金)
<http://www.sougou-jinsei-daigaku.net/>



卒業してから何年か
すぎました。

いまだにクラス会は、
ランチや飲み会で。

ボランティアの
情報交換や近況報告。

同窓会主催のイベント
も是非きてね。

訃報

9月13日 初代会長：鈴木圭一
郎さん(介1)がお亡くなり
になりました。謹んでご冥福をお
祈りいたします。

同窓会活動の5期目最後の号となります。今期は様々な活動があり、今まで掲載していた俳句や短歌。ボランティア体験のコーナーをお休みさせて頂きました。楽しみにしていた方ごめんなさい。

ご意見ご感想はクラス幹事を通じ広報部会までお願いいたします。

広報部会メンバー <江>木田一宇 宮島宣昭 高島奈保美 野地次男 <国>田中博 久津のり
江<介>上野文代 伊野明子 <子>梶原啓子(タイトル・4コママンガ) 江里口紀子 小杉裕子